

国民年金保険料 免除申請を受付中

問 保険年金室 ☎(24)8956



経済的な理由などで国民年金保険料を納めることが困難な場合、申請することで納付を免除が猶予される場合があります。申請時点の2年1月前までさかのぼって申請できます。

保険料免除

免除額は、全額・4分の3・半額・4分の1があります。本人・配偶者・世帯主の前年所得で判定されます。全額免除以外は、減額された保険料を納付しないと未納期間になります。

納付猶予

50歳未満の人が対象です。本人、配偶者の前年所得で判定されます。



学生は
学生納付特例制度が
利用できます。詳しく
はお問い合わせくだ
さい。

申請手続きに 必要なもの



- 個人番号カードか通知カード
 - 年金手帳か基礎年金番号のわかるもの
 - 印かん（朱肉を使うもの）
 - 失業（退職）が理由の場合は雇用保険受給資格者証、雇用保険被保険者離職票など公的機関の証明書の写し
 - 窓口に来る人の顔写真付き本人確認書類。ない人は本人確認できる書類を2点
- ※前年所得で審査されます。申告が済んでいない人は収入を申告してください。

市長コラム 58

【灯台ワールドサミット】

銚子市長 越川 信一

企画中だ。

「日本の灯台の父」と言われるイギリス人土木技術者、リチャード・ヘンリー・ブランドンによって生まれ、はじめて日本製れんがを使ったのが犬吠埼灯台。牛が鳴いているような霧笛の響きを聞いて、カマボコ型の霧笛舎には「牛が住んでいる」と思った人もいたとか…。終戦間際の昭和20年8月10日の空襲では、技術職員の高木国三郎さんが殉職。耐震工事前の犬吠埼灯台や霧笛舎の外壁には、機銃掃射の跡がいくつもあつたという。

「灯台ワールドサミット」が11月9日と10日、犬吠埼で開催されることになった。同サミットは、灯台のある自治体が、灯台の価値と魅力を共有しながら、観光や文化の振興に活かす目的で昨年、三重県志摩市でスタート。第2回となる銚子でのサミットは、犬吠埼ブランドン会、銚子ジオパーク市民の会、銚子ボランティアガイド観光船頭会など、犬吠埼灯台をこよなく愛する市民団体を中心となって実行委員会を結成。記念式典、講演、パネルディスカッション、台湾の灯台の紹介、犬吠埼園地での物産展、灯台の夜間公開、エクスカッションなどを計画。「灯台カリスマ女子」として銚子でもおなじみになった不動まゆりさんによる高神小での講演も

折しも今年、明治7年（1874）11月15日の初点灯から145周年の年。異国の地で灯台建築に携わったブランドンや英国人技術者たちは、何を考えたのか。銃弾の中で灯台を守った職員の思いはどうだったのか。幾多の物語をつむいできた白亜の貴公子の声に耳を傾け、銚子市民にとって「心のふるさと」でもある犬吠埼灯台の素晴らしさを再発見し、灯台愛・犬吠埼愛を掘り起こすようなサミットにしていきたい。